2027年３月期　第２四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月６日

上 場 会 社 名	トーソー株式会社	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	5956	URL	https://www.toso.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	八重島 真人
問合せ先責任者	（役職名） 経営管理部長	（氏名）	石坂 春彦　(TEL) 03-3552-1211
半期報告書提出予定日	2026年11月11日	配当支払開始予定日	2026年12月８日

決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：有

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期(中間期)の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	11,170	0.2	259	△7.3	292	△0.6	151	△15.0
2026年３月期中間期	11,144	5.8	280	―	294	―	178	―

（注）包括利益 2027年３月期中間期　315百万円（ 148.7%）　2026年３月期中間期　126百万円（　―%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	17.16	―
2026年３月期中間期	20.13	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	22,371	16,079	71.5
2026年３月期	23,070	15,850	68.3

（参考）自己資本 2027年３月期中間期　15,994百万円　2026年３月期　15,765百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	―	5.00	―	10.50	15.50
2027年３月期	―	5.00			
2027年３月期(予想)			―	8.00	13.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	1.1	850	△11.0	870	△11.5	560	△16.6	63.24

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：無

新規　　―社（社名）―　　、除外　　―社（社名）―

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：有

（注）詳細は、添付資料９ページ「中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	10,000,000株	2026年３月期	10,000,000株
②　期末自己株式数	2027年３月期中間期	1,147,000株	2026年３月期	1,162,774株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	8,843,986株	2026年３月期中間期	8,870,607株

※　第２四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.３「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

(1) 業績の状況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に、緩やかな回復基調にて推移いたしました。しかしながら、中東情勢等の地政学リスク、原材料価格の高騰をはじめとする物価上昇、為替変動など、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループ事業に関連の深い建設市場におきましては、新設住宅着工戸数は法改正に伴う駆け込み需要の反動減から持ち直しているものの、減少前の水準には至っておりません。一方、非住宅向けの建築着工床面積は減少傾向にあるものの、宿泊施設については堅調に推移しております。

このような環境の下で、当社グループは「Vision2025」第３フェーズ（2024～2026年度）の最終年度として、３つの重点施策（新しい企業価値創造、成長戦略の推進、強固な経営基盤の再整備）を推進しました。具体的には、主力の住宅分野の深耕とあわせて、宿泊・医療施設を中心とした非住宅分野の獲得推進、用途開発による既存製品の販売領域拡大、高級ホテル獲得等の海外販売の強化、新規ビジネス領域への営業活動を展開しました。

これらの結果、当中間連結会計期間における売上高は11,170百万円（前年同期比0.2%増加）、営業利益は259百万円（前年同期比7.3%減少）、経常利益は292百万円（前年同期比0.6%減少）、親会社株主に帰属する中間純利益は151百万円（前年同期比15.0%減少）となりました。

〈経営者の視点による当期経営成績の認識および分析〉

売上高は、コアビジネスである国内住宅市場は伸び悩んだものの、成長戦略である非住宅分野や海外販売が好調に推移したことにより、前年同期比0.2%増加となりました。

売上総利益率は、41.2%と前年同期を下回りました（前年同期は41.3%）。原価低減に努めましたが、中東情勢に起因する原材料価格の高騰や為替変動等が影響しました。原価低減については、引き続き「Vision2025」の重点施策として継続的な取り組みを推進してまいります。

販売費及び一般管理費は、要員増およびベースアップに伴う人件費の増加等により、前年同期比0.4%増加となりました。

営業外損益全体では、グループ会社の事務所移転に伴うリース解約益の発生等により32百万円の利益（前年同期比128.8%の増加）、また、特別損益は全体で１百万円の損失（前年同期は０百万円の損失）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(室内装飾関連事業)

室内装飾関連事業においては、引き続き新製品展示会「スタイルアップ展」を全国で開催したことに加え、第62回 JAPAN DIY HOMECENTER SHOW 2026への出展やウェーブカーテンワークショップセミナーの開催により、６月に発売した調光スルーカーテン「スリーヌ」やウェーブスタイル専用シアー「ふわり」等の拡販に努めました。

非住宅分野の好調および海外大型物件獲得の寄与等により、売上高は10,920百万円（前年同期比0.3%増加）となりました。セグメント利益については、原材料価格の高騰や為替変動等による原価上昇により、255百万円（前年同期比2.8%減少）となりました。

（その他）

その他の事業では、ステッキ等の福祉用品の販売活動を推進しました。既存取引先への販売減等により、売上高は249百万円（前年同期比1.5%減少）となりました。セグメント利益については、為替変動に起因する原価上昇等により、４百万円（前年同期比73.0%減少）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産については、原材料及び貯蔵品等の増加があったものの、受取手形及び売掛金、現金及び預金等の減少により、前連結会計年度末と比較して698百万円減少し、22,371百万円となりました。

負債については、短期借入金、電子記録債務等の減少により、前連結会計年度末と比較して927百万円減少し、6,291百万円となりました。

純資産については、その他有価証券評価差額金、利益剰余金等の増加により、前連結会計年度末と比較して228百万円増加し、16,079百万円となりました。

当中間連結会計期間末における当社グループの財政状態は、短期借入金等、流動負債の減少により流動比率は310.6%（前期末291.3%）となっております。また、自己資本比率は、71.5%（前期末68.3%）となっております。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2026年５月13日の「2026年３月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,422,486	4,036,774
受取手形及び売掛金	3,929,503	3,210,552
電子記録債権	3,395,788	3,054,154
商品及び製品	1,580,872	1,754,180
仕掛品	349,365	380,440
原材料及び貯蔵品	2,390,937	2,675,976
その他	791,804	669,061
貸倒引当金	△2,420	△2,260
流動資産合計	16,858,337	15,778,880
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,671,799	5,729,719
減価償却累計額	△4,868,611	△4,923,239
建物及び構築物（純額）	803,187	806,479
機械装置及び運搬具	4,410,094	4,525,263
減価償却累計額	△3,810,838	△3,932,792
機械装置及び運搬具（純額）	599,256	592,471
工具、器具及び備品	4,623,254	4,719,018
減価償却累計額	△4,340,606	△4,408,426
工具、器具及び備品（純額）	282,647	310,591
土地	1,217,906	1,217,906
使用権資産	78,460	36,115
建設仮勘定	62,906	78,673
有形固定資産合計	3,044,363	3,042,237
無形固定資産	254,342	359,727
投資その他の資産		
投資有価証券	1,311,830	1,591,184
長期貸付金	20,153	17,477
退職給付に係る資産	1,102,717	1,106,940
繰延税金資産	121,736	115,108
その他	356,776	359,723
投資その他の資産合計	2,913,215	3,190,434
固定資産合計	6,211,921	6,592,399
資産合計	23,070,259	22,371,279

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	895,112	896,572
電子記録債務	311,248	227,375
短期借入金	2,718,270	2,331,225
リース債務	34,675	13,034
未払金	618,513	581,345
未払費用	719,691	652,999
未払法人税等	222,587	158,785
その他	266,882	218,559
流動負債合計	5,786,980	5,079,898
固定負債		
長期リース債務	57,572	14,897
繰延税金負債	440,306	451,174
製品補償引当金	140,000	82,407
退職給付に係る負債	424,981	407,214
資産除去債務	135,138	135,604
その他	234,645	120,466
固定負債合計	1,432,643	1,211,765
負債合計	7,219,623	6,291,663
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,170,000	1,170,000
資本剰余金	1,353,920	1,356,008
利益剰余金	12,001,459	12,060,417
自己株式	△550,437	△542,982
株主資本合計	13,974,941	14,043,444
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	786,301	997,035
繰延ヘッジ損益	339,068	212,599
為替換算調整勘定	491,701	563,589
退職給付に係る調整累計額	173,799	177,799
その他の包括利益累計額合計	1,790,870	1,951,023
非支配株主持分	84,822	85,148
純資産合計	15,850,635	16,079,615
負債純資産合計	23,070,259	22,371,279

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	11,144,085	11,170,175
売上原価	6,543,439	6,571,078
売上総利益	4,600,646	4,599,097
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	857,833	849,269
広告宣伝費	270,084	187,801
販売促進費	180,153	164,478
貸倒引当金繰入額	△3,495	△261
役員報酬	47,836	54,393
従業員給料及び手当	1,303,631	1,360,499
従業員賞与	284,084	324,925
退職給付費用	67,097	58,538
福利厚生費	309,824	329,647
減価償却費	91,190	93,677
賃借料	288,747	286,378
旅費及び交通費	162,418	156,491
研究開発費	14,061	8,891
その他	446,921	464,474
販売費及び一般管理費合計	4,320,389	4,339,204
営業利益	280,256	259,892
営業外収益		
受取利息	8,821	7,749
受取配当金	20,580	24,996
スクラップ売却益	6,128	5,849
リース解約益	－	9,184
その他	2,466	15,180
営業外収益合計	37,996	62,960
営業外費用		
支払利息	16,106	25,719
為替差損	3,701	3,659
保険解約損	3,301	－
その他	518	704
営業外費用合計	23,627	30,084
経常利益	294,624	292,768
特別利益		
固定資産売却益	45	52
特別利益合計	45	52
特別損失		
固定資産除却損	751	1,440
特別損失合計	751	1,440
税金等調整前中間純利益	293,918	291,380
法人税等	109,499	138,566
中間純利益	184,418	152,814
非支配株主に帰属する中間純利益	5,860	1,064
親会社株主に帰属する中間純利益	178,558	151,749

中間連結包括利益計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	184,418	152,814
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	120,098	210,734
繰延ヘッジ損益	△19,536	△126,468
為替換算調整勘定	△159,392	73,688
退職給付に係る調整額	1,160	4,436
その他の包括利益合計	△57,669	162,390
中間包括利益	126,748	315,204
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	124,877	311,902
非支配株主に係る中間包括利益	1,871	3,302

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年４月１日 至 2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年４月１日 至 2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	293,918	291,380
減価償却費	312,774	271,466
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△6,632	△160
製品補償引当金の増減額（△は減少）	－	△57,592
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△11,862	3,143
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△12,962	△4,223
受取利息及び受取配当金	△29,401	△32,746
支払利息	16,106	25,719
固定資産売却損益（△は益）	△45	△52
固定資産除却損	751	1,440
売上債権の増減額（△は増加）	1,038,708	1,069,769
棚卸資産の増減額（△は増加）	△426,105	△467,573
仕入債務の増減額（△は減少）	△138,989	△85,575
未払金の増減額（△は減少）	△109,428	△44,957
未払費用の増減額（△は減少）	△31,602	△67,944
その他	181,204	△194,308
小計	1,076,433	707,784
利息及び配当金の受取額	29,411	32,746
利息の支払額	△16,281	△25,918
法人税等の支払額	△188,607	△196,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	900,956	518,205
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△414,211	△278,016
有形固定資産の売却による収入	45	52
無形固定資産の取得による支出	△45,649	△143,441
投資有価証券の取得による支出	△3,948	△4,102
貸付けによる支出	△1,072	－
貸付金の回収による収入	6,450	3,349
定期預金の預入による支出	△222,148	△258,565
定期預金の払戻による収入	220,501	291,634
差入保証金の差入による支出	－	△9,463
差入保証金の回収による収入	－	12,569
その他	29,155	△6,603
投資活動によるキャッシュ・フロー	△430,877	△392,587
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	7,500	△390,000
リース債務の返済による支出	△13,065	△20,867
自己株式の取得による支出	△17,798	△54
配当金の支払額	△57,651	△92,791
非支配株主への配当金の支払額	△2,449	△2,977
財務活動によるキャッシュ・フロー	△83,464	△506,690
現金及び現金同等物に係る換算差額	△76,546	35,991
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	310,067	△345,081
現金及び現金同等物の期首残高	3,618,535	4,099,221
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,928,603	3,754,140

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

当社および国内連結子会社は、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント		その他（注）１	合計	調整額	中間連結損益計算書計上額（注）２
	室内装飾関連事業	計				
売上高						
一時点で移転される財	10,890,506	10,890,506	253,578	11,144,085	－	11,144,085
一定の期間にわたり移転される財	－	－	－	－	－	－
顧客との契約から生じる収益	10,890,506	10,890,506	253,578	11,144,085	－	11,144,085
その他の収益	－	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	10,890,506	10,890,506	253,578	11,144,085	－	11,144,085
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	77	77	△77	－
計	10,890,506	10,890,506	253,656	11,144,163	△77	11,144,085
セグメント利益	262,568	262,568	17,687	280,256	－	280,256

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ステッキ等の福祉用品の開発、販売を行っております。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント		その他（注）１	合計	調整額	中間連結損益計算書計上額（注）２
	室内装飾関連事業	計				
売上高						
一時点で移転される財	10,920,427	10,920,427	249,748	11,170,175	－	11,170,175
一定の期間にわたり移転される財	－	－	－	－	－	－
顧客との契約から生じる収益	10,920,427	10,920,427	249,748	11,170,175	－	11,170,175
その他の収益	－	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	10,920,427	10,920,427	249,748	11,170,175	－	11,170,175
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	11	11	△11	－
計	10,920,427	10,920,427	249,760	11,170,187	△11	11,170,175
セグメント利益	255,120	255,120	4,772	259,892	－	259,892

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ステッキ等の福祉用品の開発、販売を行っております。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2026年７月14日開催の取締役会決議に基づき、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行いました。この処分等により自己株式は7,510千円減少しております。

この結果、単元未満株式の増減等を含め、当中間連結会計期間において自己株式が7,455千円減少し、当中間連結会計期間末において自己株式は542,982千円となっております。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。